

2022 年 9 月 12 日
競技監督

2022 ライディングスポーツカップ もてぎショートコース選手権 ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメット・リムバーシステム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行する際は、お互いに注意し追突等がないように走行してください。
- 3) 22 歳以下の選手は、エアバックの装着が義務となります。
- 4) ビブ着用者への配慮を心掛けましょう。

【2】フラッグ

- 1) 原則全てのフラッグが振動表示されます。

【3】コースイン・ピットイン

- 1) 必ず 1 番ピットを通過してピットロードに侵入してください。
- 2) コースイン時は、2 コーナー立ち上がりまでは右側走行してください。その際はライダーアピールをしてください。
- 3) ピット出口シグナルがレッドの場合はコースインできません。
- 4) ピットインの際は、第 2 ヘアピン手前から後続者に手を上げ、右側走行してください。

【4】スプリントレース

- 1) タイムスケジュールの時間よりも早めに 1 番ピットにご集合ください。
- 2) 必ずスタート前チェックを受けてください。
- 3) サイティングラップ 1 周し、グリッドに停車してください。
- 4) その後、オフィシャルの指示により、ウォーミングアップラップ 1 周となります。
- 5) スタート合図はグリッド前方のシグナルがレッド点灯され、レッド消灯でスタートとなります。
- 6) レース周回数はクラスによって異なります。また天候、その他の理由で変更になる場合があります。
- 7) レース終了後、上位 3 選手にはコントロールタワー裏手にて仮表彰式にご出席いただきます。

【5】耐久レース

- 1) グリッド整列指示のもと、車両を押してコントロールタワー下のゲートからホームストレートに移動してください。
- 2) コース上にグリッド番号が明示されていますので、所定の位置に車両を停めてください。
- 3) この時は、車両の修理は出来ません。
- 4) スタートはエンジンをかけたままの「ルマン式スタート」です。
- 5) エンジンの ON/OFF はオフィシャルの指示に従ってください。
- 6) レース中コース上でストップした場合は外周路を使ってピットに戻ってください。
外周路へのアクセスゲートは、以下のとおりです。
 - ① 1・2 コーナー
 - ② バックストレート
 - ③ 3・4 コーナー
 - ④ 奥のヘアピン 計 4 箇所のフェンスゲート
- 7) 耐久レースの決勝時間は、天候・日没時間・その他の理由で短縮になることがあります。
ライダー交代時のピットイン時には、エンジンをいったんストップさせて行ってください。
- 8) ピットインは、各チーム 2 回のピットインが定められています。
- 9) レース終了後、コントロールタワー裏手で仮表彰式を行います。

【6】その他

- 1) 転倒した場合、二次災害の防止が必要です。
- 2) 転倒後は状況判断を行い、安全な場所まで避難してください。
- 3) 電源と燃料コックを OFF にして、火災や燃料漏れの防止をしてください。
- 4) ヘルメットは被ったままで行動してください。
- 5) 再スタートの際は、液体漏れが無い事を確認してから走行開始してください。
- 6) タイヤに泥を付着させた状態ではレコードラインを走行せず、後方確認・安全を十分に確認してコースに復帰してください。
- 7) 走行中に転倒車両を発見したら、「コース上に不具合があるかもしれない」という事を想定し走行してください。
- 8) 決勝レース中は、ピットガレージ内へ車両を移動した場合、リタイヤとなります。
- 9) 参加者の皆様は、スポーツマンシップに則った行動をしてください。
- 10) 使用済タイヤはお持ち帰りください。
- 11) ピットレーン、ピットサインエリアへの立ち入りはライダーとピットクルーのみに限ります。

【7】ジャンプスタートペナルティ

- 1) ジャンプスタートが見受けられた場合、ペナルティは原則的に「ライドスルーペナルティ」が課せられます。ペナルティが課せられた場合は、当該ライダーに対してメインフラッグポストからゼッケンNo. と [RIDE THROUGH] ボードが表示されます。《下記画像左参照》ライドスルーボードを提示された当該ライダーは速やかにピットインし、ピットレーンを通過してください。
- 2) ピットレーンではサインマンエリアからピットガレージを横断する歩行者がいる可能性があります。オフィシャルからのスローボード提示を受けたライダーは必ず徐行を行い、ペナルティを消化してください。
- 3) オフィシャル並びに競技団がライドスルー時の速度が著しく速いと判断した場合、ペナルティ消化とはならず、引き続きコース上にてペナルティボードとゼッケンNo. が提示されます。



【8】フルコースイエロー

90 分耐久レース中、車両回収や救急車の介入が必要となった場合にメインポストから【FCY】ボードが提示されます。《上記画像右参照》

その際は全監視ポストからイエローフラッグが提示され、ボード提示中はレースの非競技化となりますので、最大限の注意を払いながら減速し、危険回避に努めてください。

すべての競技車両は先頭車両の後ろに隊列でつかなければならない、追い越しは厳禁となります。FCY 解除となった場合はメインストレートにおいてグリーンフラッグが提示されますので、その地点を過ぎた段階からレース再開となります。FCY 提示中も周回数はカウントされますのでパレード状態を維持したままチェッカーフラッグとなる場合があります。